

ひたちなか市原子力災害
屋内退避及び避難誘導計画
資料編

(対象原子力施設：再処理施設， J R R - 3)

目 次

資料1	地区別の避難に関する情報	1
資料2	緊急事態区分及びその判断基準となるEALの例	15
資料3	ひたちなか市原子力災害対応ガイドブック（抜粋）	17

資料1 地区別の避難に関する情報

(1)	馬渡自治会	2
(2)	弥生西谷津自治会	3
(3)	さわ野杜自治会	4
(4)	高野原自治会	5
(5)	高野宿自治会	6
(6)	高野小貫山自治会	7
(7)	常葉台自治会	8
(8)	高野字向野	9
(9)	長砂自治会	10
(10)	向野自治会	11
(11)	足崎自治会	12
(12)	西原自治会	13
(13)	足崎団地自治会	14

(1) 馬渡自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
前渡小学校	ひたちなか市馬渡 309
総合体育館	ひたちなか市新光町 49

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
ひたちなか市	那珂湊コミュニティセンター	ひたちなか市鍛冶屋窪 3566

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	馬渡阿字ヶ浦線⇒県道 265 号⇒県道 108 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	昭和通り線⇒国道 245 号⇒県道 108 号⇒那珂湊環状線⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	昭和通り線⇒県道 247 号⇒県道 265 号⇒富士ノ上阿字ヶ浦線⇒那珂湊環状線⇒ <u>基幹避難所</u>



(2) 弥生西谷津自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
勝田中等教育学校	ひたちなか市足崎 1458

② 避難先及び基幹避難所（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難先自治体	基幹避難所	所在
ひたちなか市	松戸体育館	ひたちなか市松戸町 2 丁目 6-1

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 東中根向野線⇒昭和通り線⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 東中根向野線⇒西原長砂線⇒東石川長砂線⇒西中根田彦線⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 東中根向野線⇒勝田富士山線⇒ <u>基幹避難所</u>



(3) さわ野杜自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
笠松運動公園	ひたちなか市佐和 2197-28
佐和高等学校	ひたちなか市稲田 636-1

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
ひたちなか市	佐野コミュニティセンター	ひたちなか市高場 190

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 県道 31 号⇒勝田停車場佐和線⇒県道 31 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒県道 31 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 31 号⇒県道 284 号⇒県道 31 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(4) 高野原自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
高野小学校	ひたちなか市高野 474

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
水戸市	水戸市総合運動公園	水戸市見川町 2256

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 国道 6 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 349 号⇒県道 50 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 351 号⇒県道 174 号⇒国道 51 号⇒県道 180 号⇒県道 235 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(5) 高野宿自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
高野小学校	ひたちなか市高野 474

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
水戸市	水戸市総合運動公園	水戸市見川町 2256

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 国道 6 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 349 号⇒県道 50 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 351 号⇒県道 174 号⇒国道 51 号⇒県道 180 号⇒県道 235 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(6) 高野小貫山自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
高野小学校	ひたちなか市高野 474

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
水戸市	水戸市総合運動公園	水戸市見川町 2256

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 国道 6 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 349 号⇒県道 50 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 351 号⇒県道 174 号⇒国道 51 号⇒県道 180 号⇒県道 235 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(7) 常葉台自治会区域

① 一時集合場所

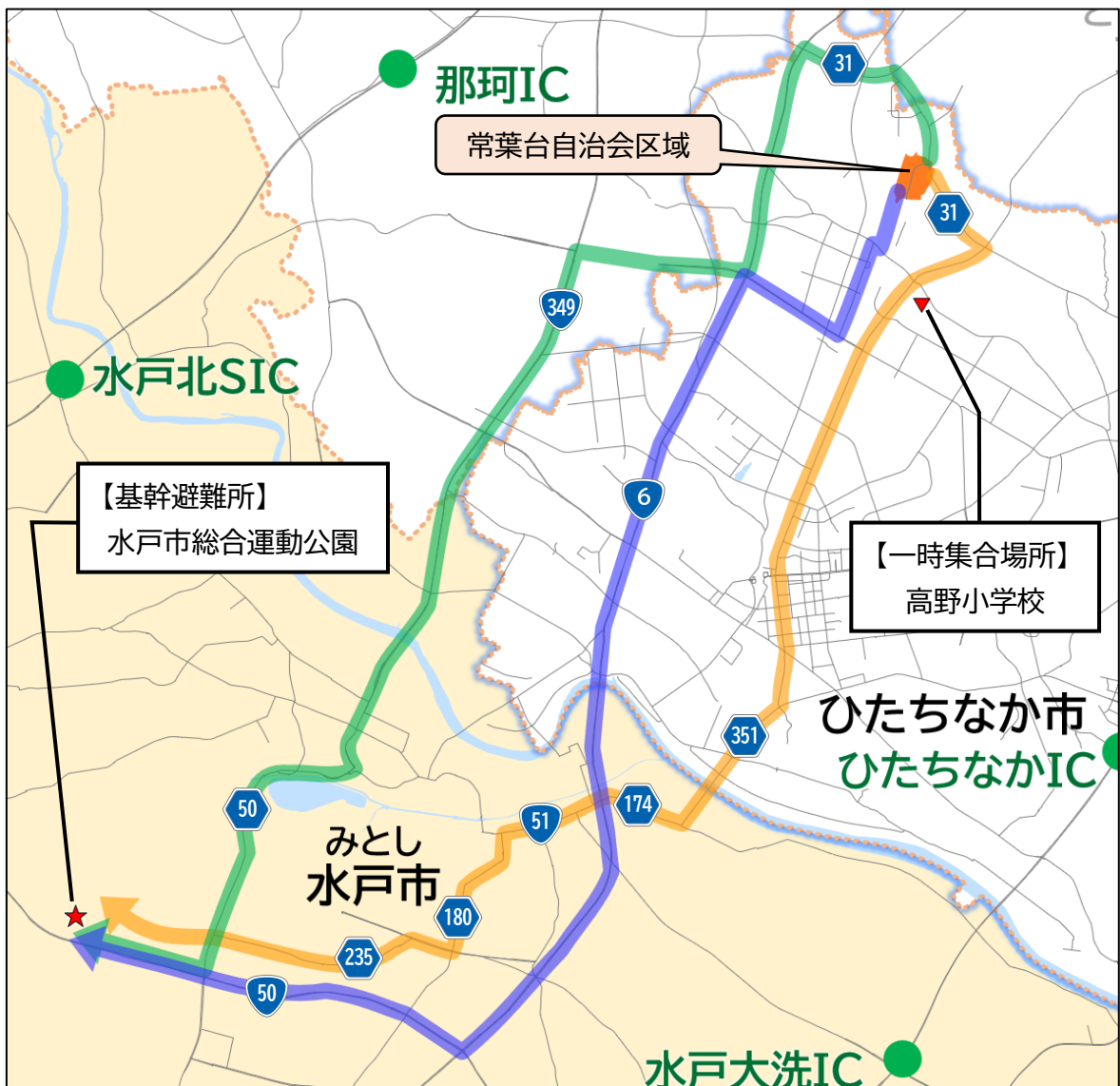
施設名	所在
高野小学校	ひたちなか市高野 474

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
水戸市	水戸市総合運動公園	水戸市見川町 2256

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 国道 6 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 349 号⇒県道 50 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 31 号⇒県道 284 号⇒県道 351 号⇒県道 174 号⇒国道 51 号⇒県道 180 号⇒県道 235 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(8) 高野字向野区域

① 一時集合場所

施設名	所在
高野小学校	ひたちなか市高野 474

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
水戸市	水戸市総合運動公園	水戸市見川町 2256

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 1	→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒国道 349 号⇒県道 50 号⇒ <u>基幹避難所</u>
代替経路 2	→ 県道 31 号⇒県道 284 号⇒県道 351 号⇒県道 174 号⇒国道 51 号⇒県道 180 号⇒県道 235 号⇒ <u>基幹避難所</u>



(9) 長砂自治会区域

① 一時集合場所

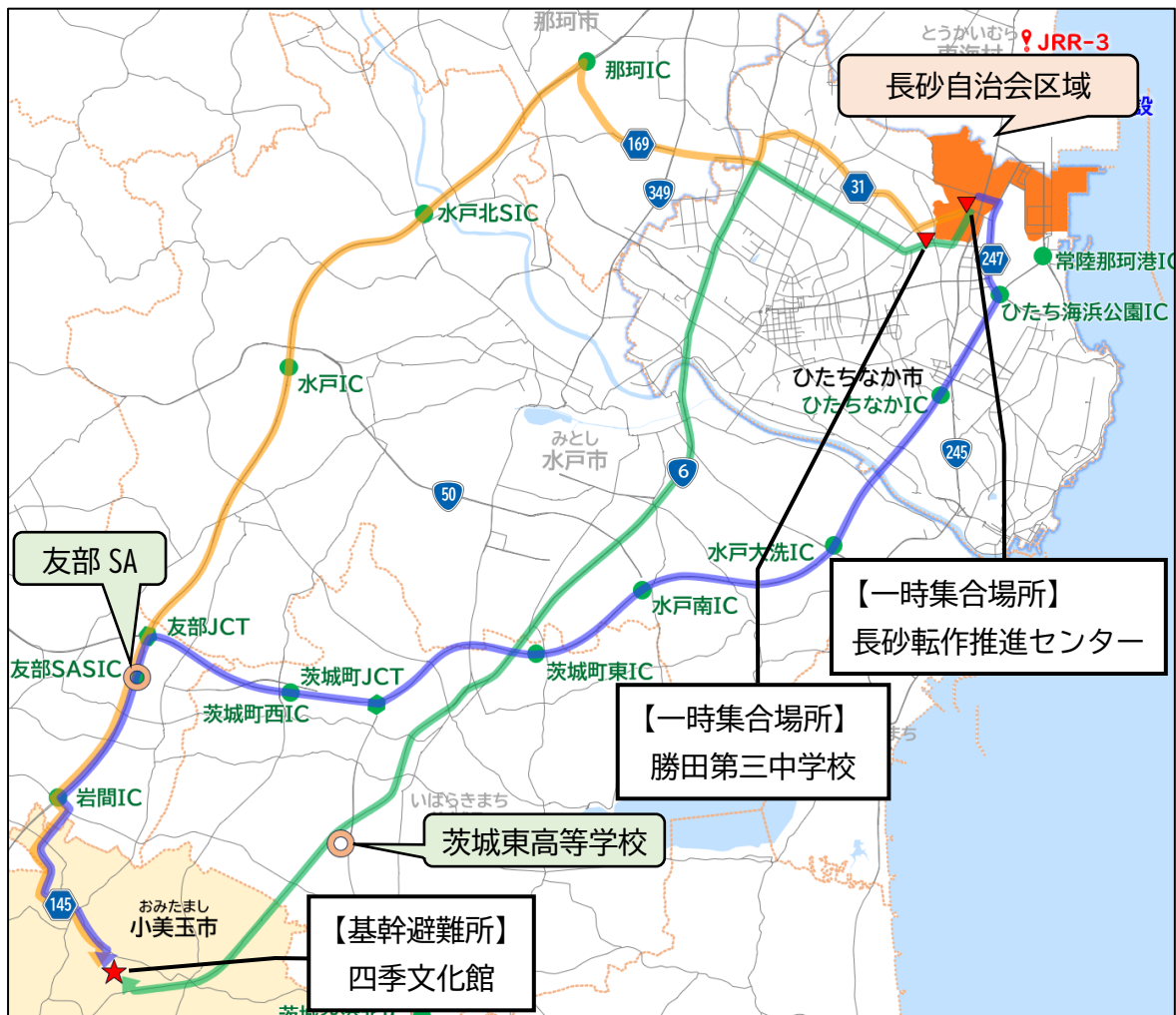
施設名	所在
長砂転作推進センター	ひたちなか市長砂 549
勝田第三中学校	ひたちなか市馬渡 2982

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
小美玉市	四季文化館	小美玉市部室 1069

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	<p>→ 県道 31 号⇒県道 247 号⇒常陸那珂有料道路（ひたち海浜公園 IC）⇒東水戸道路⇒北関東道⇒常磐道⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（岩間 IC）⇒県道 145 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 1	<p>→ 国道 6 号⇒<u>茨城東高等学校</u>⇒国道 6 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 2	<p>→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒県道 169 号⇒常磐道（那珂 IC）⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（岩間 IC）⇒県道 145 号⇒基幹避難所</p>



(10) 向野自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
前渡小学校	ひたちなか市馬渡 309

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
小美玉市	小川文化センター	小美玉市小川 225

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	<p>→ 県道 247 号⇒常陸那珂有料道路（ひたち海浜公園 IC）⇒東水戸道路⇒北関東道⇒東関東道（茨城空港北 IC）⇒県道 18 号⇒県道 144 号⇒県道 359 号⇒<u>空のえき そらら</u>⇒県道 359 号⇒県道 144 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 1	<p>→ 国道 6 号⇒<u>茨城東高等学校</u>⇒国道 6 号⇒県道 59 号⇒県道 144 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 2	<p>→ 県道 31 号⇒国道 6 号⇒県道 169 号⇒常磐道（那珂 IC）⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（石岡小美玉 SIC）⇒茨城空港アクセス道路⇒県道 144 号⇒基幹避難所</p>



(11) 足崎自治会区域

① 一時集合場所

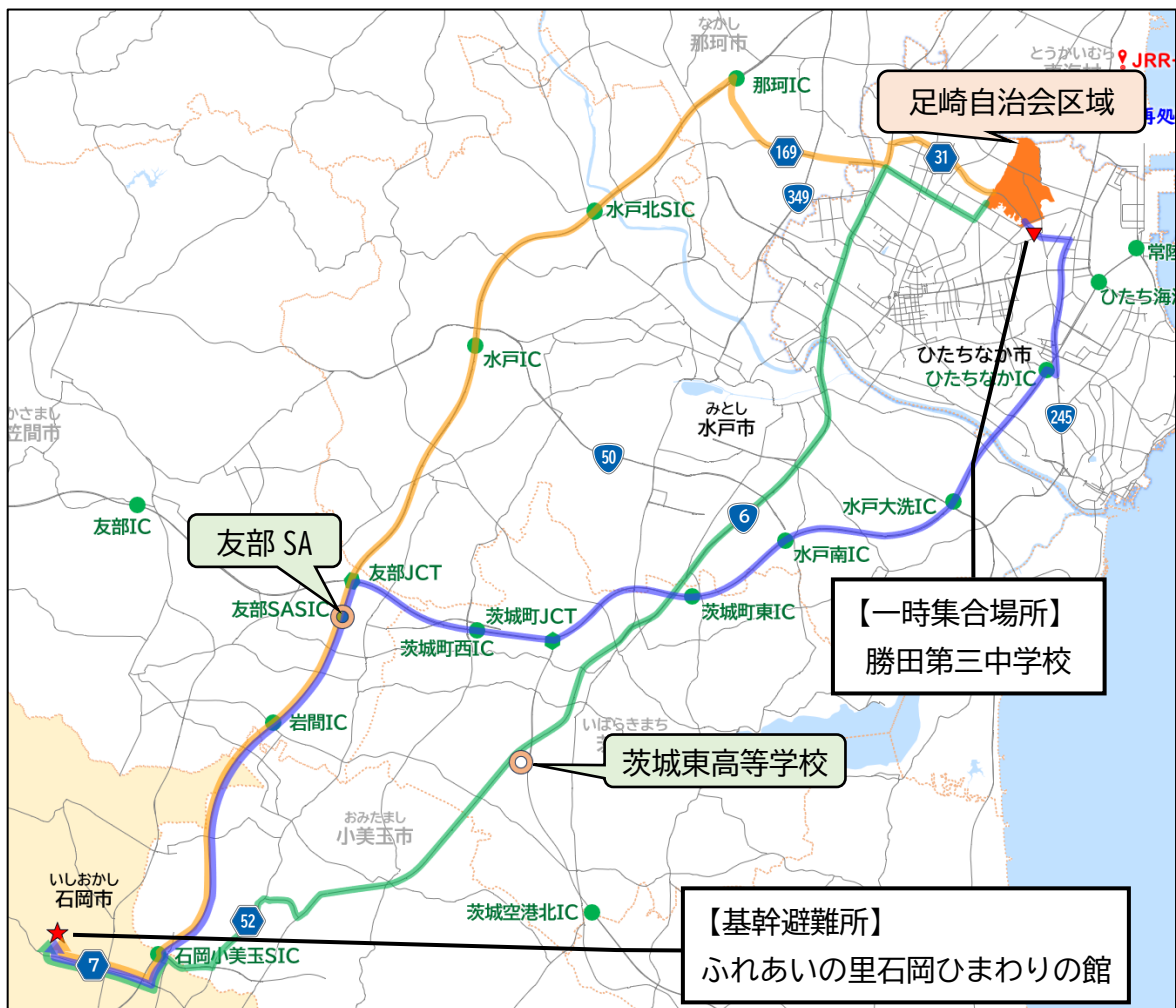
施設名	所在
勝田第三中学校	ひたちなか市馬渡 2982

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
石岡市	ふれあいの里石岡ひまわりの館	石岡市大砂 10527-6

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	<p>→ 国道 245 号 ⇒ 東水戸道路（ひたちなか IC） ⇒ 北関東道 ⇒ 常磐道 ⇒ <u>友部 SA</u> ⇒ 常磐道（石岡小美玉 SIC） ⇒ 県道 7 号 ⇒ 基幹避難所</p>
代替経路 1	<p>→ 国道 6 号 ⇒ <u>茨城東高等学校</u> ⇒ 国道 6 号 ⇒ 県道 145 号 ⇒ 県道 52 号 ⇒ 県道 7 号 ⇒ 基幹避難所</p>
代替経路 2	<p>→ 県道 31 号 ⇒ 国道 6 号 ⇒ 県道 169 号 ⇒ 常磐道（那珂 IC） ⇒ <u>友部 SA</u> ⇒ 常磐道（石岡小美玉 SIC） ⇒ 県道 7 号 ⇒ 基幹避難所</p>



(12) 西原自治会区域

① 一時集合場所

施設名	所在
勝田中等教育学校	ひたちなか市足崎 1458

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
石岡市	石岡第二高等学校	石岡市府中 5 丁目 14-14

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	<p>→ 県道 63 号⇒国道 245 号⇒東水戸道路（ひたちなか IC）⇒北関東道⇒常磐道⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（石岡小美玉 SIC）⇒国道 355 号⇒県道 140 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 1	<p>→ 国道 6 号⇒<u>茨城東高等学校</u>⇒国道 6 号⇒県道 52 号⇒国道 355 号⇒県道 140 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 2	<p>→ 県道 169 号⇒常磐道（那珂 IC）⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（石岡小美玉 SIC）⇒国道 355 号⇒県道 140 号⇒基幹避難所</p>



(13) 足崎団地自治会区域

① 一時集合場所

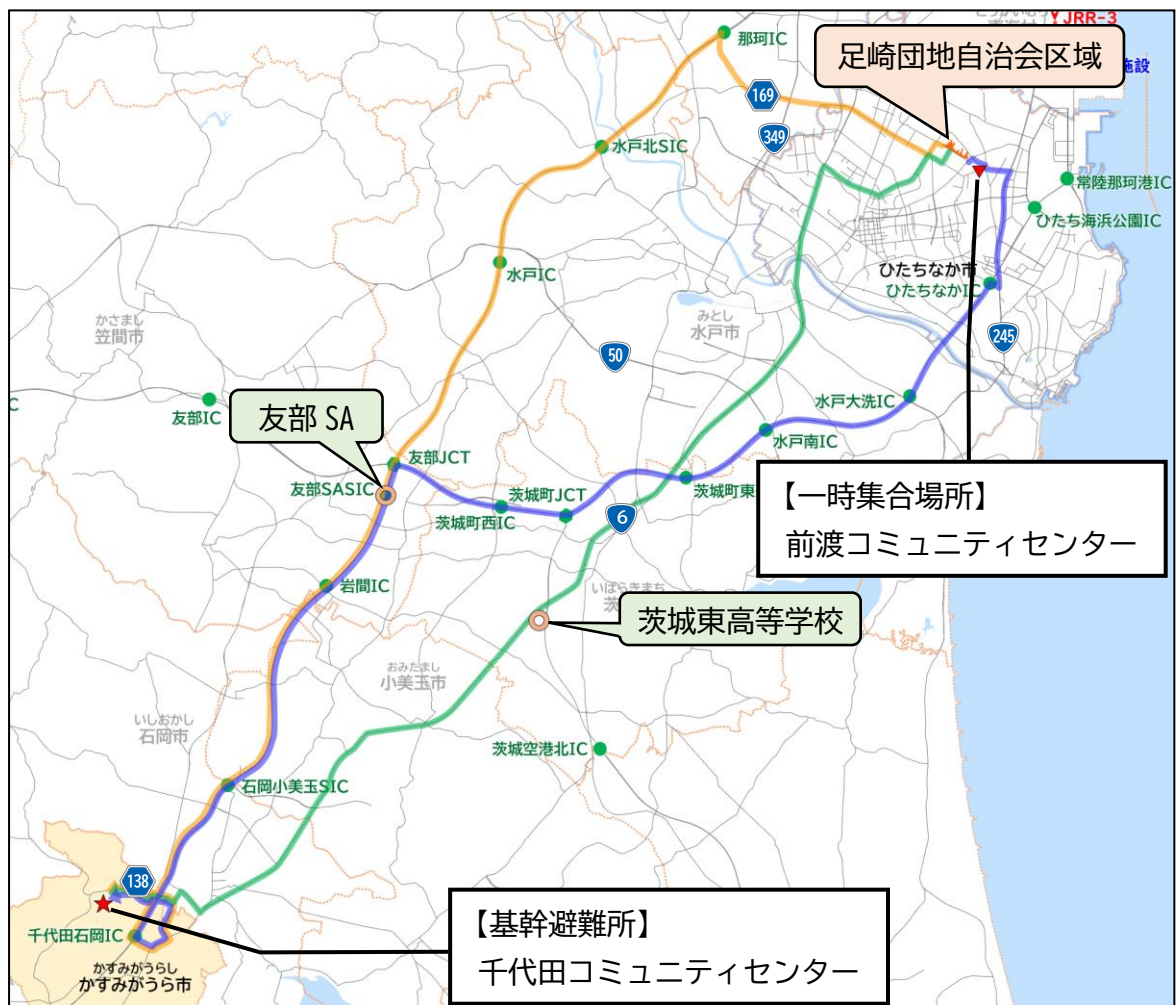
施設名	所在
前渡コミュニティセンター	ひたちなか市馬渡 2980-1

② 避難先及び基幹避難所

避難先自治体	基幹避難所	所在
かすみがうら市	千代田コミュニティセンター	かすみがうら市中志筑 2112

③ 避難経路及び代替経路（下線部は避難退域時検査場所の候補）

避難経路	<p>→ 国道 245 号⇒東水戸道路（ひたちなか IC）⇒北関東道⇒常磐道⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（千代田石岡 IC）⇒国道 6 号⇒県道 138 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 1	<p>→ 国道 6 号⇒<u>茨城東高等学校</u>⇒国道 6 号⇒県道 52 号⇒国道 355 号⇒県道 140 号⇒基幹避難所</p>
代替経路 2	<p>→ 県道 169 号⇒常磐道（那珂 IC）⇒<u>友部 SA</u>⇒常磐道（千代田石岡 IC）⇒国道 6 号⇒県道 138 号⇒基幹避難所</p>



資料 2 緊急事態区分及びその判断基準となるEALの例

【緊急事態区分及びその判断基準となるEALの例】

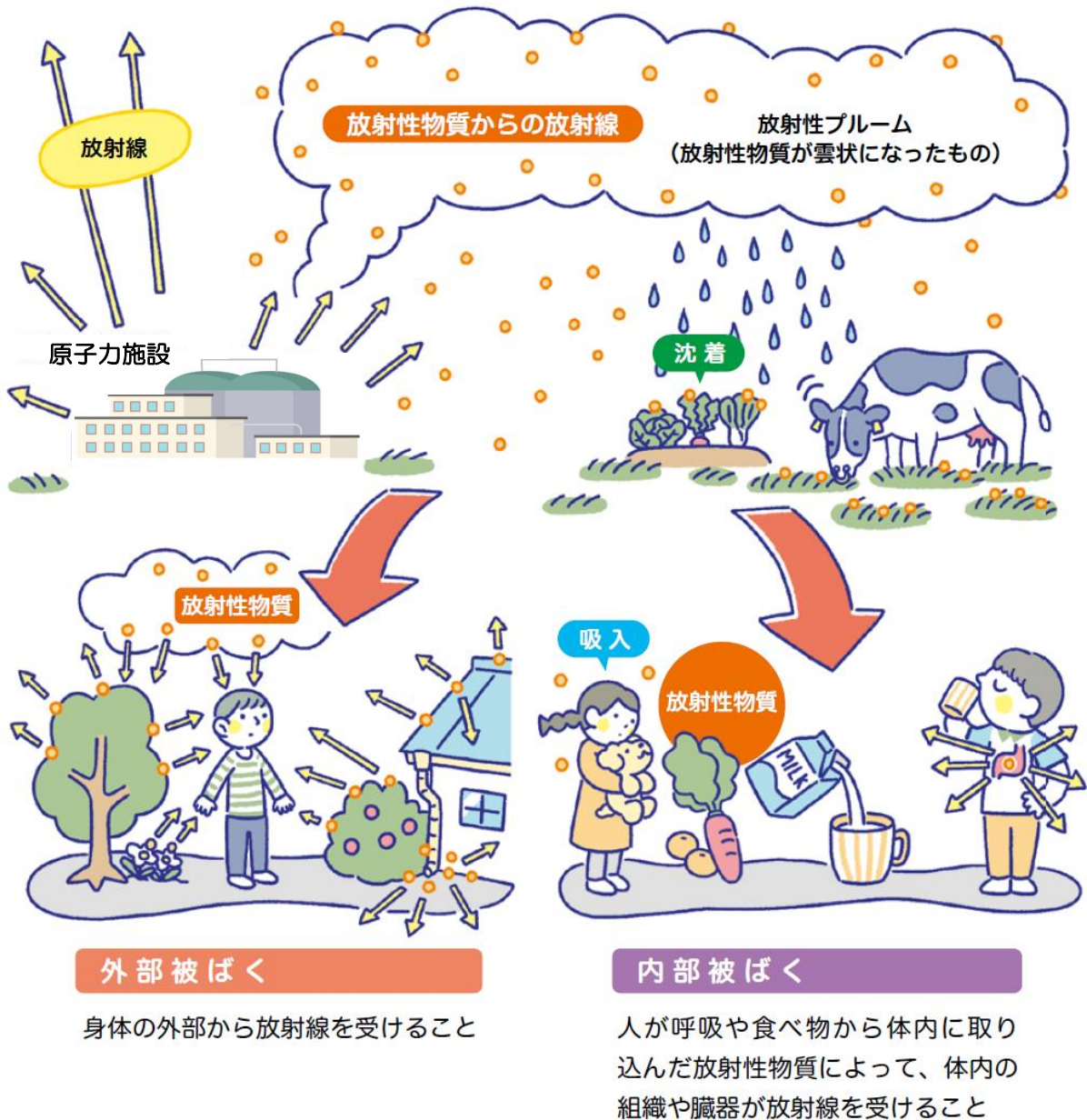
緊急事態区分	対象施設	判断基準の例
警戒事態	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村において震度6弱以上の地震が発生した場合 ・茨城県沿岸に大津波警報が発表された場合 など
	再処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての交流母線からの電気の供給が停止し、かつ、その状態が30分間以上継続した場合 ・使用済燃料貯蔵槽の水位を維持できない場合又は当該貯蔵槽の水位を一定時間以上測定できない状態となった場合など
	JRR-3	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉の運転中に原子炉冷却材の漏えいが起こり、原子炉プールの水位が通常水位-50cm以下まで低下した場合 ・使用済燃料プールの水位が通常水位-50cm以下まで低下した場合 など
施設敷地緊急事態	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力事業所内のモニタリングポスト1地点で5μSv/h以上の放射線量のガンマ線が検出された場合 ・施設の排気筒、排水口その他これらに類する場所において、「原子力災害対策特別措置法に基づき原子力防災管理者が通報すべき事象等に関する規則」に定める基準以上の放射性物質が検出された場合 など
	再処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ・再処理施設の内部において、核燃料物質が臨界に達した場合 ・使用済燃料貯蔵槽の水位が照射済燃料集合体の頂部から上方2メートルの水位まで低下した場合 など
	JRR-3	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉の運転中に原子炉冷却材の漏えいが起こり、原子炉プールの水位の低下が通常水位-50cmを超えても継続し、通常水位-300cmに達するおそれがある場合 ・使用済燃料プールの水位の低下が通常水位-50cmを超えても継続し、通常水位-300cmに達するおそれがある場合において、当該プールの水位が測定できない場合 など
全面緊急事態	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力事業所内のモニタリングポスト2地点で5μSv/h以上の放射線量のガンマ線が検出された場合 ・施設の排気筒、排水口その他これらに類する場所において、「原子力災害対策特別措置法に基づき原子力防災管理者が通報すべき事象等に関する規則」に定める基準以上の放射性物質が検出された場合 など
	再処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ・再処理施設の内部において、核燃料物質が臨界状態（原子核分裂の連鎖反応が継続している状態をいう。）にある場合 ・使用済燃料貯蔵槽の水位が照射済燃料集合体の頂部まで低下した場合 など
	JRR-3	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉の運転中に原子炉冷却材の漏えいが起こり、原子炉プールの水位が通常水位-300cmより低下し、かつ、工学的施設の機能が働かず、水位低下が継続している場合 ・使用済燃料プールの水位の低下が通常水位-300cmに達した場合又は達したおそれがあり、かつ、水位が測定できない場合 など

資料3 ひたちなか市原子力災害対応ガイドブック（抜粋）

◆ 原子力災害とは	18
◆ 放射線の基礎知識	19
◆ 正確な情報を入手しましょう	20
◆ 屋内退避の指示が出たときは	22
◆ 避難の指示が出たときは	23
◆ 原子力災害に備えるために	25
◆ 市からの情報を入手しましょう	26

原子力災害とは

原子力施設において万一事故が発生した場合には、放射線や放射性物質が放出される可能性があります。



原子力災害から身を守るためには…



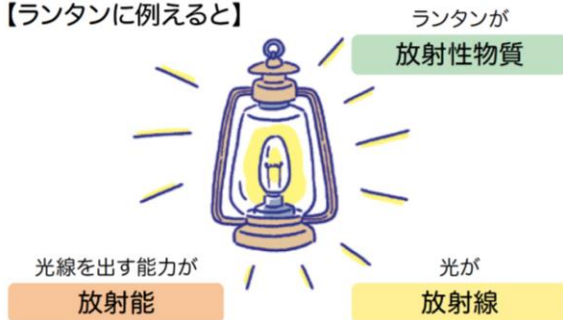
- ◎放射線や放射性物質から身を守るため、「外部被ばく」だけでなく、食べ物などによる「内部被ばく」にも注意が必要です。
- ◎放射線は目に見えず、臭いもないことから、国・県・市から発信される情報を基に、あわてず適切に行動する必要があります。

放射線の基礎知識

放射線と放射能

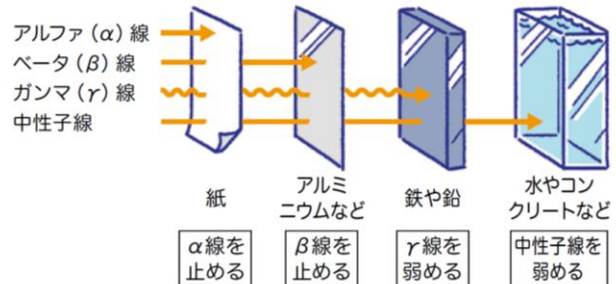
放射性物質から出る粒子や電磁波を「放射線」、放射線を出す能力を「放射能」、放射能を持つ物質を「放射性物質」といいます。

【ランタンに例えると】



放射線の性質と種類

放射線には、アルファ線、ベータ線、ガンマ線、中性子線などがあり、それぞれ物質を通り抜ける力が異なります。



放射線は、鉄や鉛、水やコンクリートなどでさえぎることができます。

日常生活と放射線

日常生活では、宇宙、大地などの自然界からの放射線を受けています。私たちの身体は、日常生活の中で受ける程度の放射線量では、健康被害が出ないような仕組みになっています。

放射線量の比較 (単位: マイクロシーベルト[※]/時)



※シーベルト (Sv) …人体が放射線を受けたときに、その影響の度合いを表す被ばく線量の単位。

1シーベルト=1,000ミリシーベルト (mSv)

1ミリシーベルト=1,000マイクロシーベルト (μSv)

ひたちなか市にいるときに比べて、飛行機に乗ると100倍以上、宇宙ステーションの外では1,000倍以上の放射線量を受けるんだね。

出典: 放射線医学総合研究所 (現: 放射線医学研究所) 資料

放射線の被ばくを抑えるには…



◎次の「放射線防護の三原則」により、外部被ばくの線量を少なくすることができます。

- 1 放射性物質から距離をとる。
- 2 放射性物質を遮へいする。(建物に入るなどして放射線をさえぎる)
- 3 放射線量が高いところにいる時間を短くする。

正確な情報を入手しましょう

情報入手の手段

原子力施設において万一事故等が発生した場合には、あらゆる手段により情報が発信されます。情報の発信元に注意し、正しい情報を入手するようにしてください。



防災行政無線
戸別受信機



ひたちなか安全・
安心メール
市公式LINE など



テレビ



ラジオ

発信される情報

原子力施設における事故等の状況

屋内退避や避難の指示

空間放射線量を測定した値

安定ヨウ素剤の服用指示

など

情報入手のポイント

まずは落ち着いてテレビなどをつけて、正しい情報を入手してください。



国・県・市から発信される情報に基づいて行動をすることが大切です。

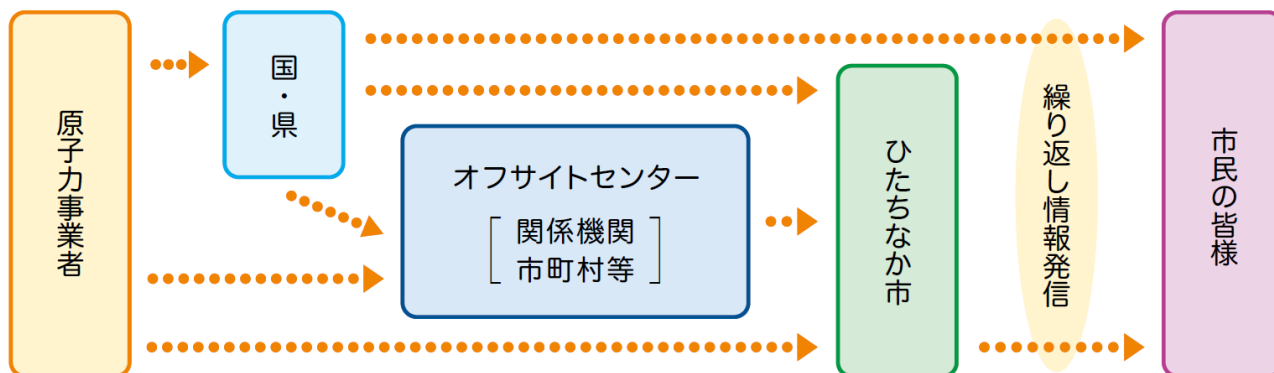


ひたちなか市役所

うわさやデマなど不確かな情報に注意しましょう。



情報のながれ



オフサイトセンターとは

重大な原子力事故等が発生した場合には、オフサイトセンターに国の原子力災害現地対策本部や原子力災害合同対策協議会が設置されます。ここでは、連携の取れた災害対策を講じていくため、原子力災害に関する情報収集、関係機関・国・県・市町村の連絡調整、情報共有、対策の協議などを行います。東海・大洗地区において拠点となるオフサイトセンターは、ひたちなか市西十三奉行に設置されています。

いざというときの情報入手の方法

■市から発信される情報

- ◎ ひたちなか安全・安心メール
- ◎ ひたちなか市公式LINE
- ◎ ひたちなか市公式X(エックス)
- ◎ Yahoo!防災速報アプリ
- ◎ 緊急速報メール・エリアメール

事前に登録が必要なものもあります。
登録方法は、26ページをご確認ください。

■各種関係機関のホームページ

- ◎ ひたちなか市 <https://www.city.hitachinaka.lg.jp/>
- ◎ 原子力規制委員会 <https://www.nra.go.jp/>
- ◎ 環境放射線常時監視システム
<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/gentai/anzen/nuclear/kanshi/02.html>

環境放射線常時監視システムとは

県では原子力施設周辺地域の空間放射線量を24時間測定しており、その測定値を環境放射線常時監視システムから確認することができます。

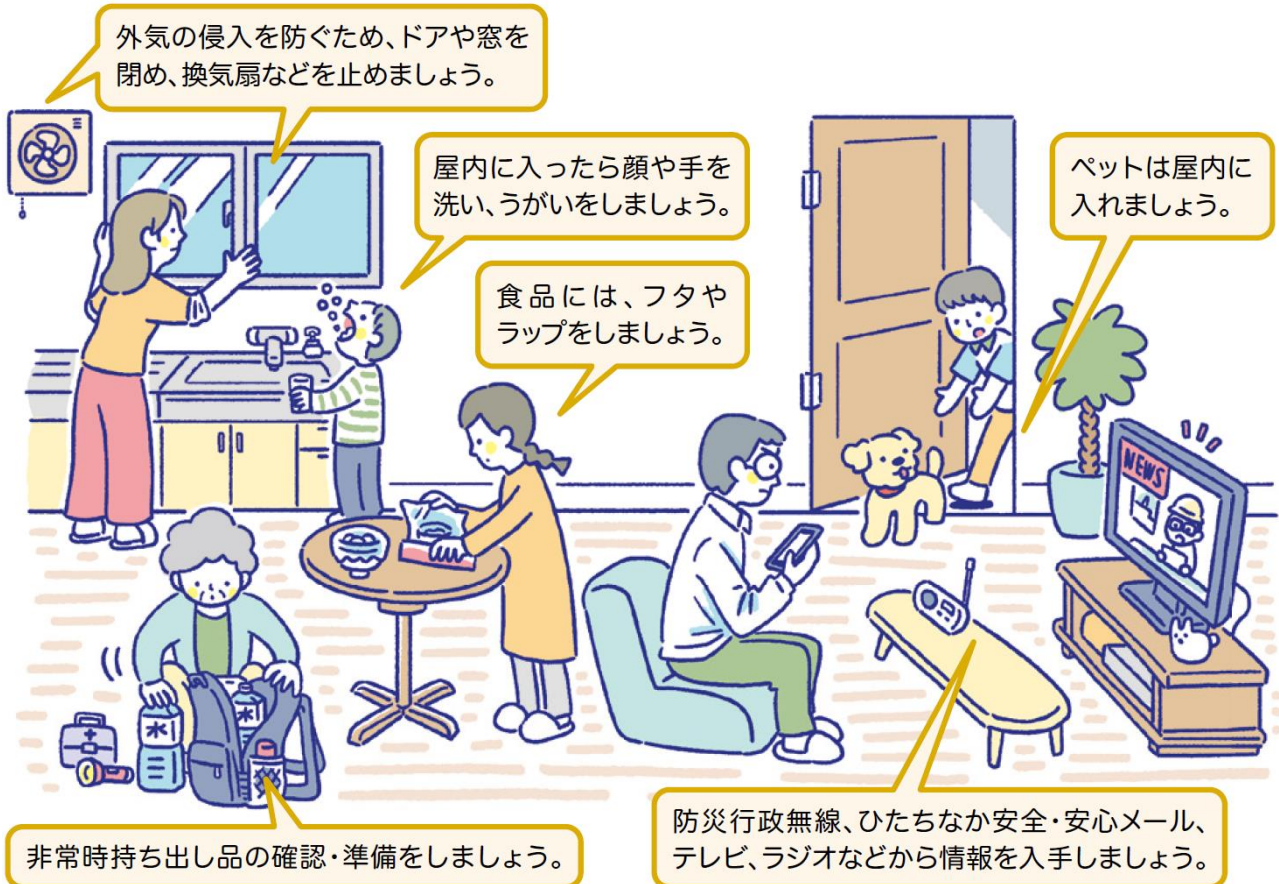
市内には、空間放射線量を測定するモニタリングポストが8カ所あります。原子力施設において万一事故等が発生したときは、緊急時モニタリングとして測定する場所を増やすなど監視体制が強化されます。

屋内退避の指示が出たときは…

屋内退避とは

原子力施設において万一事故等が発生した場合において、放射線や放射性物質による被ばくを避けるために自宅等の建物の中に入ることです。

建物の中に入ることにより、被ばくの線量を少なくすることができます。



指示が出たときにとるべき行動のチェックリスト

- 国による「屋内退避の指示」が出たら、速やかに自宅等の建物の中に入りましょう。
- 外から帰ったときは、顔や手を洗い、うがいをしましょう。
- 外気の侵入を防ぐため、ドアや窓を閉め、換気扇などを止めましょう。
- ペットは屋内に入れましょう。
- 食品には、フタやラップをして冷蔵庫や戸棚に保管しましょう。
- 国による「避難の指示」が出たときに備えて、非常時持ち出し品（→25ページ）を準備しましょう。
- 不要な外出を控え、指示があるまで自宅などで待機しましょう。やむを得ず外出する場合には、長袖、長ズボン、帽子、マスク、手袋、レインコートなどを身に着けましょう。
- 防災行政無線、ひたちなか安全・安心メール、テレビ、ラジオなどから情報を入手しましょう。
- うわさやデマなど不確かな情報に注意しましょう。

避難の指示が出たときは…

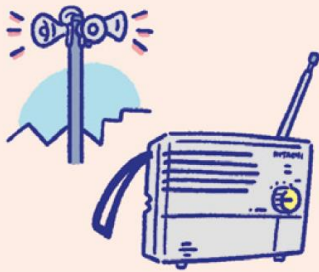
指示が出たときのポイント

屋内退避の実施後、放射性物質が放出された場合には、空間放射線量の測定結果等に基づき、避難が必要な区域を特定して、国による「避難の指示」が出ます。

避難の指示が出たときは、避難先市町村の「基幹避難所」を目指して避難し、そこで具体的な避難先施設の割り振りを受けてください。

自家用車で避難できない方は、市内の「一時集合場所(市の指定避難所)」からバス等で避難します。

- 1 国による「避難の指示」の内容をよく聞きましょう



- 2 素肌を露出させないように、長袖、長ズボン、帽子、マスク、手袋、レインコートなどを準備しましょう*



- 3 電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう



- 4 戸締りをしましょう



- 5 国による「服用指示」が出たら、安定ヨウ素剤(→25ページ)を服用しましょう



- 6 国による指示に従い避難を開始しましょう



※マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻を覆うだけでも、放射性物質を吸い込まないようにする効果があります。また、レインコートなどで全身を覆うことにより、放射性物質の体への付着を防ぐ効果があります。

Q



もし屋内退避を行わずに、全市民が一斉に避難をしたらどうなりますか？

A

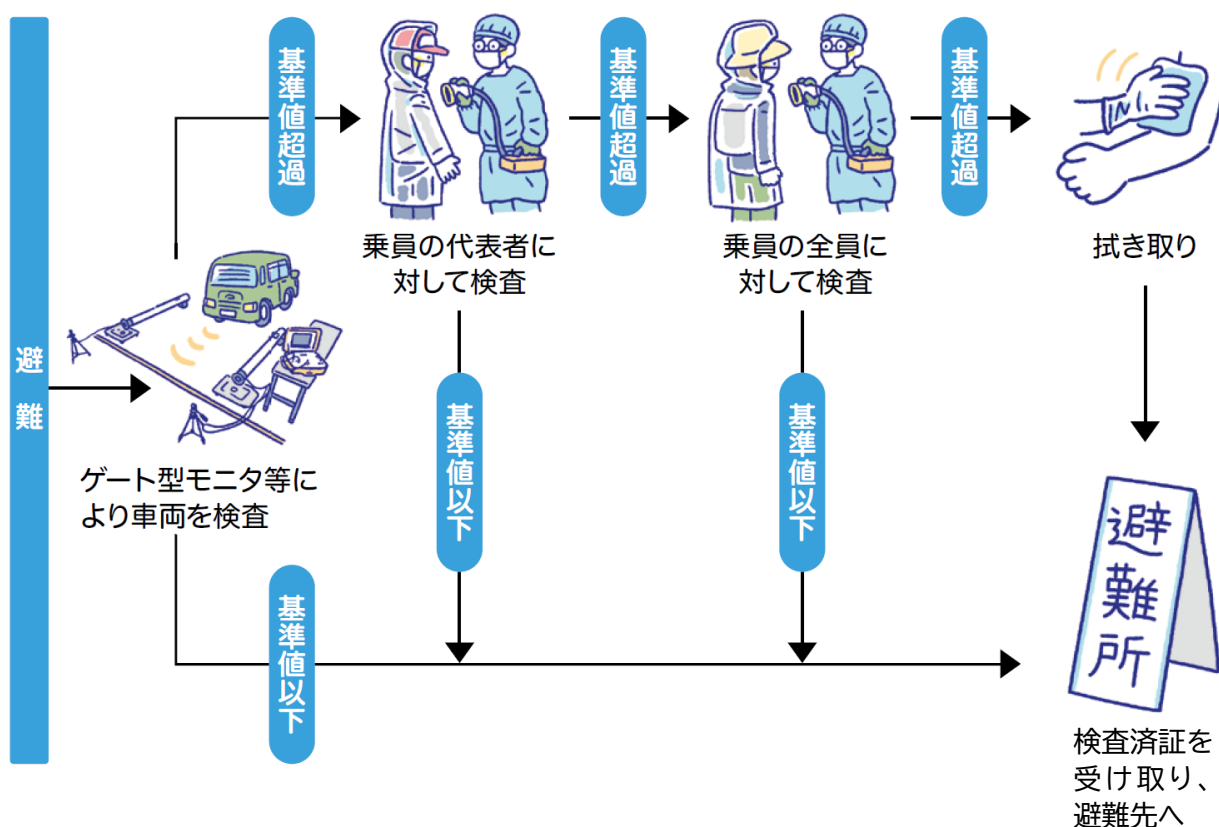
原子力施設において万一事故等が発生した場合に、全市民が一斉に避難をすると、交通渋滞が発生する可能性があります。これにより、屋外にいる時間が長くなることで、かえって被ばくのリスクを高めてしまうおそれがあります。



避難退域時検査

- 避難退域時検査とは、県が開設する避難退域時検査場所において、放射性物質が車両や衣服などに付着していないか調べる検査です。
- 避難退域時検査の結果によっては、必要に応じて、衣服を脱いだり、拭き取ったりして放射性物質を取り除きます(簡易除染)。
- 避難退域時検査場所は、避難先が市内又は水戸市の場合にあつては基幹避難所、それ以外の避難先の場合にあつては避難経路上の県が指定する施設となります。

【避難退域時検査(自家用車)のイメージ】



原子力災害に備えるために

1 薬局等で安定ヨウ素剤を受け取っておきましょう

- 本市では独自に市民の皆様を対象として、**市内の薬局等で安定ヨウ素剤を事前配布しています。**
- 原子力災害が発生したときは、一時集合場所などで安定ヨウ素剤の緊急配布を行います。原子力災害が発生してから安定ヨウ素剤を受け取りに行くと、渋滞等により円滑に受け取ることができないおそれがあります。
- 国による「服用指示」が出たら、適切なタイミングで服用できるよう**、市内の薬局等で安定ヨウ素剤の事前配布を受けて、日頃から原子力災害への備えを行いましょう。
- 安定ヨウ素剤には服用期限があるため、期限前に薬局で交換してください。
- 受け取ることができる薬局や手続きの詳細は、市ホームページをご確認ください。

2 屋内退避のための備蓄品や、避難のための持ち出し品を準備しておきましょう

非常時持ち出し品の例

貴重品など



情報を得たり伝えたりするもの



身の安全や健康を守るもの



避難の際に着用するもの



このほか、あなたやご家族にとって必要と思われるものを記入しておきましょう

(_____) (_____)
 (_____) (_____)
 (_____) (_____)

3 自家用車での避難に備えて、ガソリンはこまめに給油しておきましょう

市からの情報を入手しましょう

防災行政無線の放送内容などの情報を発信しています。ぜひご利用ください。

1 ひたちなか安全・安心メール



市ホームページのひたちなか安全・安心メールの登録ページから登録してください。

※city.hitachinaka.lg.jpからのメールを受信できる設定にしてください。



ひたちなか
安全・安心メール

2 ひたちなか市公式LINE



コミュニケーションアプリ「LINE」をスマートフォンなどにインストールし、ひたちなか市公式LINE(@hitachinakacity)を「友だち追加」してください。

市公式アカウントのトーク画面下の「基本メニュー」→「受信設定」→「欲しい情報」から、「防災無線」と「防犯」を選択してください。

※防災情報以外の市からの情報も発信しています。



LINE
公式アカウント

3 ひたちなか市公式X(エックス)



ひたちなか市公式X(エックス)(@hitachinakacity)から発信しています。

※防災情報以外の市からの情報も発信しています。



X(エックス)
公式アカウント

4 Yahoo!防災速報アプリ



「Yahoo!防災速報アプリ」をスマートフォンなどにインストールし、「設定」→「地域の設定」にて「ひたちなか市」を設定してください。



Yahoo!防災速報
アプリ